

第15回全道少年U-10サッカー北北海道大会釧路地区予選 兼 第34回釧路市長旗U-10サッカー大会

開催要項

1. 目的 釧路地区の少年サッカーのレベル向上を図るとともに、平成30年度全道少年U-10サッカー北北海道大会に釧路地区代表として出場するチームを決定する。
2. 名称 第15回全道少年U-10サッカー北北海道大会釧路地区予選 兼
第34回釧路市長旗U-10サッカー大会
3. 主催 釧路地区サッカー協会 釧路市スポーツ少年団
4. 主管 釧路地区サッカー協会4種委員会
5. 後援 鶴居村教育委員会
6. 期日 平成30年5月26日(土)・27日(日)
7. 会場 鶴居村多目的運動広場
8. 参加資格 ① 平成30年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
② Aリーグの選手エントリーは16名以内とし、Bリーグはフリーとする。
4年生以下の学年構成とする。
③ 本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
④ 帯同審判をAリーグは2名以上、Bリーグは1名以上帯同できるチーム。
⑤ 大会中に行われる指導者講習会に参加できるチーム(各チーム1名以上)。
9. 競技方法 ① 8人制とする。Aリーグは5チーム×2ブロックによる1次ラウンド(リーグ戦)を行い、各ブロックの同順位同士で順位決定戦を行う。
各ブロックの1位(2チーム)と2位同士の勝利したチーム(1チーム)の3チームが北北海道大会に出場する。
Bリーグは5チームの総当たりでリーグ戦を行う。
1次ラウンドの順位は、勝点(勝ち3、引き分け1、負け0)・得失点差・総得点・直接対戦の順とし、同結果の場合はPK方式(3名)で決する。3チーム以上同率の場合は抽選で決する。
1つでも試合に棄権したチームは、全ての結果を0-5の負けとする。
② 試合時間はA・Bリーグともに24分(12分ハーフ・ハーフタイム3分)とする。
③ 順位決定戦において勝敗が決しない場合は、PK方式(3名)を行い延長戦は行わない。
10. 競技規則 ① 競技規則は、本年度(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』及び『8人制サッカー競技規則』による。
② チーム構成は指導者4名、選手16名以内とする。
③ 登録選手全員が、主審の許可を得ずに、交代ゾーンを使用して自由に交代することができる。
交代して退いた競技者は、交代要員となって再び出場できる。
④ 参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
第1試合に提出したメンバーが、本大会のエントリー選手となる。
⑤ 本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。
そのチームの最終試合の場合は、次のエントリー大会に持ち越す。
ただし、該当チームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
⑥ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
⑦ 1次ラウンドにおける警告1回は、順位決定戦に持ち越さない。
⑧ ベンチが判定に対して異議を唱えたり、選手に対して、罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降は、ベンチからのコーチングを不可とする。
⑨ 試合球は4号球(公認球)とし、事務局で準備することを基本とする。
⑩ スパイクは固定スタッドとし、レガースの着用を義務付ける。
⑪ ユニフォームは正・副2着以上用意する。ユニフォームには背番号をつける。
⑫ ピッチサイズは60m×40mを基本とし、少年用サッカーゴールを使用する。
⑬ Aリーグは3人制、Bリーグは1人制審判で行う。
11. 全道大会 上位3チームは、平成30年7月14日(土)~7月16日(月)に帯広市で開催される、「第15回全道少年U-10サッカー北北海道大会」への参加を義務づける。
12. 参加申込 4月16日(月)までに、4種総務部長へエントリー用紙をメールで送付する。
13. メンバー表 プログラム用メンバー表は、4月30日(月)までに4種総務部長へメールで送付する。
14. 組合わせ 4月25日(水)の監督会議にて抽選を行う。
15. 開会式 行わない。
16. 閉会式 5月27日(日)の全試合終了後、会場で行う。北北海道大会代表チームの選手は全員参加すること。
17. その他 ① 本大会の参加料は、1チーム3,000円とする。
② Aリーグ参加のチームは初日に電子登録証(一覧表、電子媒体等)の確認を行う。
③ 前年度財団理事長杯U-9大会ベスト4チーム(コンサドーレ、SC釧路、朝陽SSM)をブロックシードする。
④ ベスト4のチームは、次年度トラック協会杯U-11大会釧路地区予選にてシードする。
⑤ 出場するチームは、3級以上の審判、あるいは4級強化指定を受けた審判を1名以上帯同する。
帯同できない場合は、不帯同審判料を事務局に支払う。
⑥ 北北海道大会には、3級審判の帯同が義務づけられている。